



発行:今金町教育委員の会
〒049-4393 北海道瀬棚郡今金町字今金48−1
TEL:0137-82-3488【No.96】H23(2011).11.18
E−mail:mitsuhiro.nakajima@town.imakane.lg.jp

今金町フッ化物洗口普及事業 調査研究チーム研修会開催

平成２１年６月に施行された「北海道歯・口腔の健康づくり８０２０推進条例」に効果的な歯科保健対策として小・中学校におけるフッ化物洗口推進が盛り込まれ、北海道教育委員会では本道の児童生徒のむし歯予防のために、幼稚園、認こども園、小・中学校におけるフッ化物洗口を推進しています。文部科学省の２０１０年度の学校保健統計調査によると、道内の１２歳児（中学１年）の平均虫歯本数２．３本で沖縄県の２．６本についで全国ワースト２です。（※８０２０とは、８０歳まで自分の健康な歯を２０本維持し、美味しく食べようという願いです。）



今金町では、町内の小中学校の教頭・養護教諭、認定こども園の施設長・保育士、町保健師、教育委員会事務局からなる「調査研究チーム」を発足し、フッ化物洗口を正しく理解するための研修会を１０月１９日（水）、今金町役場を会場に開催されました。研修会では、道教委学校教育局の渡邊祐美子主査から事業概要や既に取り組んでいる小学校の映像による説明の後、道保健福祉部の佐々木　健医療参事からは、ガイドラインやむし歯の予防、フッ素の効果、洗口の方法などについてお話いただきました。（関係機関から八雲保健所健康推進課の森高課長・長谷部係長、檜山教育局の及川学校教育係長が出席しています。）また、出席者全員で実際のフッ化物洗口を体験し、質疑応答による共通理解を図りました。今後は、先進地の学校現場を実際に視察し、本町における普及推進について調査研究を進めてまいります。



平成23年度今金町教育委員会教育功労者表彰 『今金町空手連盟、種川ふるさとを築く会』受賞

平成２３年度今金町功労者・善行者、教育委員会教育功労者表彰式並びに祝賀会が、１１月２日（水）今金町民センター大ホールにて開催され、教育功労者表彰は、今金町空手連盟と種川ふるさとを築く会の２団体が栄えある受賞となりました。おめでとうございます。



今金町空手連盟は、昭和５２年の発足以来３４年間の永きにわたり、空手スポーツ少年団の指導にあたり、青少年の健全育成に尽力されました。特に、昭和５４年から日本空手協会今金支部大会を毎年開催する等、空手道の普及啓発と技術の向上に努められ、これまで、全国大会に延べ９０人を超える選手が出場しております。また、団体活動の円滑な運営を支える組織として保護者による育成会を組織し、今金八幡宮の奉納大会等、町行事に積極的に参加し、スポーツ振興に多大な貢献をされました。今後は、スポーツ振興の中核的な団体として更なる飛躍をいただきますようお祈りいたします。



種川ふるさとを築く会は、昭和５３年に発足以来、３３年間の永きにわたり、種川地区の青年が中心となって、交通安全指導等子どもを見守る活動をはじめ、種川夏祭り、小学校・自治会合同運動会の開催、氷川神社祭典での子供御輿、太鼓・舞踊指導といった文化・伝統行事を次世代に継承する地道な活動とその姿は、次代を担う子ども達の模範となり、子どもたちの愛郷心を育てるなど、青少年の健全育成に多大な貢献をされたことが高く評価されたものです。また、同時に、若い青年の思いを汲み取り、今日まで深い愛情をもって支えてこられた種川自治会の皆様にも深い感謝と敬意を表する次第です。



この度の受賞を契機に、更なる発展と今金町の輝く自治会の一つとして、地域振興や人づくりにもご尽力いただきますことを願うものであります。